



大学教育の質的転換と 教育・学修支援

アクティブラーニングと学修成果の可視化についての先進的実践事例から

報告 1

「教師相互、学生相互の学びを促す
アクティブラーニングの深化と統合」



杉森 公一 氏

金沢大学
国際基幹教育院高等教育開発・
支援部門・准教授

報告 2

「e- シラバスと自己成長シートの活用
による能動的な学びへの転換」



青木 隆 氏

金沢工業大学
基礎教育部修学基礎教育課程・
教授／学生部長

現在、大学教育の質的転換が進められるなかで、教育方法として「アクティブラーニング」が推進され、教育の学修成果を社会に示すための「学修成果の可視化」のあり方が課題となっています。このような中で、大学運営を含めた包括的な視点からみたととき、各大学は「アクティブラーニング」をどのように推進し、「学修成果の可視化」にどのように取り組んでいるのでしょうか。

今回のセミナーでは、文部科学省「大学教育再生加速プログラム（AP）」に選定されている金沢大学と金沢工業大学の取り組みを報告いただきます。金沢大学からは、アクティブラーニングの取り組みを収集・検証・普及するために実施している授業カタログの整備や多面的な教育学修評価指標の開発などについて、金沢工業大学からは正課教育と課外教育を接続する学生の能動的な学びを支援するシラバス構築の展開や、ポートフォリオについてご報告いただきます。そして、2つの先進的な取り組みについて、教育支援と学修支援の観点から議論します。

日時

2017年12月7日(木)
14:00-16:00

場所

千葉大学
アカデミック・リンク・センター1棟
1階コンテンツスタジオ「ひかり」

◆◆◆◆申込み方法◆◆◆◆

氏名・職名・連絡先 (E-mail) ・所属機関の名称と所在地 (県名まで) をご記入の上、12月6日 (水) までにメールでお送りください。

◆宛先: alc-info@chiba-u.jp

◆件名: セミナー申込み

◆◆◆◆アクセス方法◆◆◆◆

構内の地図は、下記の URL をご覧ください。
http://www.chiba-u.ac.jp/campus_map/nishichiba/index.html

◆◆◆◆◆主催・問い合わせ先◆◆◆◆◆

教育関係共同利用拠点(教育・学修支援専門職を養成する実践的SDプログラムの開発・運営拠点)
千葉大学アカデミック・リンク・センター
千葉市稲毛区弥生町 1-33 千葉大学西千葉キャンパス内
TEL : 043-290-2891 FAX : 043-290-2255 MAIL : alc-info@chiba-u.jp
URL : <http://alc.chiba-u.jp/>